

資料 4

火山防災エキスパート等との 意見交換関係資料

【参加者事前アンケート結果】

参加者の皆様、多数のご回答、ありがとうございました。

事前アンケート結果は、事務局で分類整理し、まとめた形で意見交換に活用させていただきます。

火山噴火に関する訓練について	
①	どのようなシナリオ、被害を想定し、企画、実施すればよいのか、経験もなくイメージできず分からない。イメージを持ちやすい具体的な協議会等の訓練事例を教えてください。 特に、車両による広域避難時の事例、観光客を対象にした事例、観光団体と連携した事例について教えてください。 また、効果的な訓練を実施するためのアドバイスがあれば教えてください。
②	訓練等を実施しようとしても、地震や風水害等の他災害に比べて、住民のニーズも低く参加者が少ないという問題がある。 住民意識を高めるため、どのような取組が有効か伺いたい。 特に、一般住民はもちろん、別荘地の滞在者や風評被害を心配する観光施設をどのように巻き込むか、また、いかに火山へ意識を維持していくのか、有効な取組や事例等があれば教えてください。
外国人観光客対応について	
③	インバウンド等により訪日外国人が増えている現状があり、急激な火山活動の高まりや突発的な火山現象に対して、現地の民間事業者を含め、多国籍に及ぶ外国人観光客の避難誘導や注意喚起を行う必要がある。 外国人観光客対応について、他の火山地域での取組事例などがあれば、教えてください。
関係機関との連携について	
④	火山防災協議会を設置し、関係機関と火山防災対策に関する連携を図っているところだが、様々な理由により調整がまとまらない場面もある。 関係機関のスムーズな連携のため有効な取組があれば教えてください。
職員の確保、人材育成について	
⑤	選任の職員が確保できない、人事異動により詳しい職員が異動してしまう、噴火災害対応経験を有する職員退職してしまう、などの理由により、火山活動への知識、経験を有する人材の確保に苦慮している。火山防災対策を推進するための人材確保、人材育成に有効な取組があれば教えてください。
避難促進施設について	
⑥	避難促進施設の指定に際し参考になる指標があれば教えてください。また、避難確保計画を事業所が作成しない場合、どのような取組が考えられるか、ご助言いただきたい。